


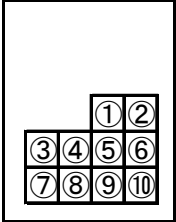
2008年10月21日
郵便事業株式会社
九州支社

特殊切手

「世界遺産シリーズ<第4集>『石見銀山遺跡とその文化的景観』の発行

郵便事業株式会社(東京都千代田区、代表取締役会長 CEO 北村憲雄)は、世界遺産シリーズ<第4集>として、日本で14番目の世界遺産として登録された「石見銀山遺跡とその文化的景観」を題材とした特殊切手を発行いたします。

1 発行する切手の内容

名称	世界遺産シリーズ<第4集>「石見銀山遺跡とその文化的景観」	
発行日	平成20(2008)年10月23日(木)	
種類	80円郵便切手	
発行枚数	全国1,500万枚(150万シート)	
シート構成・意匠		 <p>①タルタリア図(部分) ②龍源寺間歩 ③大正期の製錬工場と清水谷製錬所跡 ④城上神社天井画 ⑤羅漢寺五百羅漢 ⑥大森銀山地区 ⑦銀地狛犬 ⑧熊谷家住宅 ⑨御公用丁銀と銀山稼方絵巻(部分) ⑩温泉津の内藤家屋敷</p>
印面寸法	縦33.5mm×横25.0mm	
小切れ寸法	縦36.5mm×横28.05mm	
シート寸法	縦212.5mm×横140.25mm	
版式刷色	グラビア6色	
シート構成	1シート10枚	
写真提供	①、⑨：島根県 ④：城上神社 ⑨：中村 俊郎 ③、背景：石見銀山資料館 ⑦：厳島神社	
写真撮影	②：赤石沢 康彦(写真家) ⑤：新海 良夫(写真家) ⑥：潜(写真家) ③、⑧、⑩：兼松 史晃(切手デザイナー)	
デザイン	兼松 史晃(切手デザイナー)	
販売方法	1枚から販売	
販売場所	全国の郵便局及び郵便事業会社支店等で販売	

2 発行する郵便切手のデザイン等

【世界遺産シリーズについて】

人類共通の文化遺産及び自然遺産の国際的保護をはかる目的で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づき登録された、我が国の世界遺産を題材として発行するシリーズ切手です。

過去にも、「世界遺産シリーズ」として、シリーズ切手を発行しており、現在のシリーズは、平成16年以降に新しく登録された我が国の世界遺産を題材として、平成18年から第1集～第3集を発行しています。

【石見銀山遺跡とその文化的景観について】

次の3つの分野の資産から構成される島根県大田市(おおだし)に所在する遺跡(文化的景観を含む。)や建造物群で、平成19年7月に世界遺産に登録されました。

- ・銀の採掘や製錬などが行われた銀鉱山跡と、それに伴って発達した鉱山町などの「銀鉱山跡と鉱山町」
- ・銀鉱山と2つの港を結び、銀・銀鉱石や物資運搬の輸送路であった「街道」
- ・銀などの積み出しが行われた2つの港と、それに伴って発展した港町及び港湾集落である「港と港町」

【切手デザインについて】

①タルタリア図(部分)

1570年にヨーロッパで出版された「地球の舞台」に所収された地図の一部分。下部中央に描かれた日本に「Minas de plata(銀鉱山)」と記載されている。

②龍源寺間歩(坑道)

銀を採掘するために掘られた坑道を間歩といい、現在、石見銀山に数ある間歩の中で、一般公開されているもののひとつ。

③大正期の製錬工場と清水谷製錬所跡

大正期の^{おおもりこうざん}大森鉱山製錬所の(切手右上部)の古写真と明治期に作られた清水谷製錬所(切手左下部)の現在の跡。

④城上神社天井画「鳴き龍」

重層式拝殿を有し、銀山開発に活躍した^{おおくほながやす}大久保長安ゆかりの遺品が所蔵されている城上神社の天井に描かれた「鳴き龍」。

⑤石室山羅漢寺五百羅漢

大森地区南端に位置する信仰遺跡「羅漢寺」内の岩窟には、五百羅漢が安置されている。

⑥大森銀山地区(重要伝統的建造物群保存地区)

銀鉱山の麓の川沿いの谷間に発達した大森地区と銀山地区からなる保存地区で、大森地区には、武家・商家などの町並みが残り、現在も生活が営まれている。

⑦銀地狛犬

薄い銀板を組み合わせて作られた狛犬で、毛利氏の銀山奉行が厳島神社に奉納したもの。

⑧熊谷家住宅(重要文化財)

江戸時代に、鉱山業などを営みながら、町役人や御用商人を務めた最も有力な商家の屋敷。

⑨御公用丁銀と銀山稼方絵巻(部分)

石見銀山から毛利氏への上納銀や毛利氏から朝廷・幕府への貢納銀として用いられた丁銀と坑内での採掘作業が描かれた絵巻の一部分。

⑩温泉津の内藤家屋敷

銀などや物資の積み出しで発達した港町「温泉津」の内藤家の屋敷で、庄屋屋敷とも呼ばれる。

背景：御取納^{おとりおさめちようぎん}丁銀と大正期の大森鉱山

^{もうりもとなり}毛利元就が^{おおぎまてんのう}正親町天皇の即位料として朝廷に献納した「御取納丁銀」と大正期の大森鉱山を写した古写真。

3 郵便切手に関する販売概要

(1) ゆうちょ銀行の送金サービスによる通信販売

郵便事業株式会社銀座支店において通信販売を行います。

【お申込み方法】

平成20年11月25日(火)までに、ゆうちょ銀行送金サービスの「振替払込書」に必要事項をご記入の上、お申込みください。

締切日までに在庫がなくなった場合は、ゆうびんホームページ等でお知らせいたします。

なお、通信販売に関する料金等については、[別紙](#)をご覧ください。

(2) インターネットによる通信販売

郵便事業株式会社が運営する Web サイト「切手 SHOP」

<http://kittle-shop.post.japanpost.jp/goods/index.html> よりお申込みいただけます。

インターネットによるご注文から商品発送までの期間は、クレジットカード払いの場合はお申込み後1週間程度ですが、ゆうちょ銀行の送金サービスの場合はご入金後2週間程度です。

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便事業株式会社

九州支社 総務部（広報担当 佐藤、松本）

電話：096-328-5381

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便事業株式会社

九州支社 営業部（販売促進担当 城之尾、梅山）

電話：096-328-5290